

KSKP

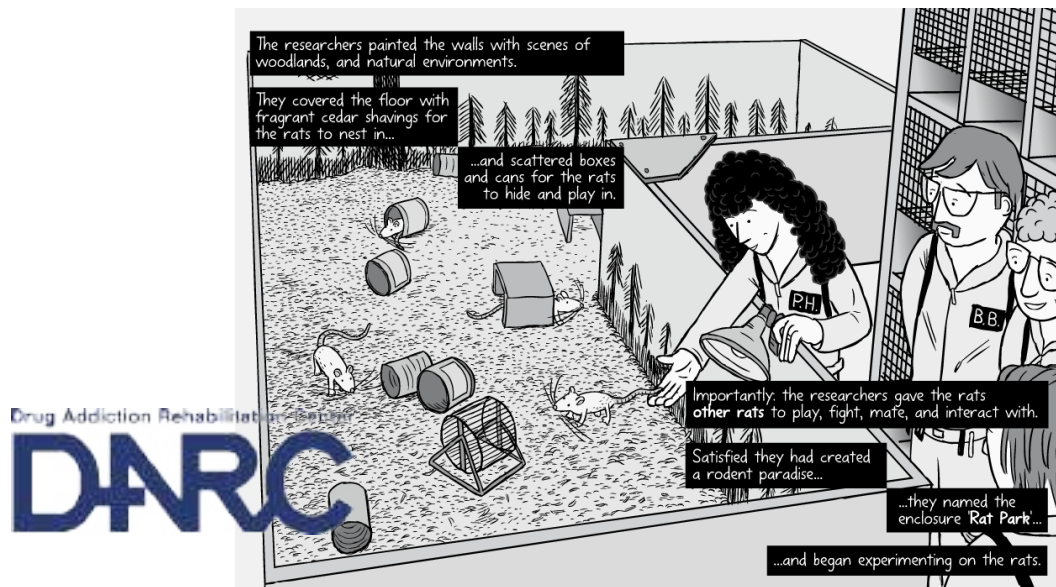
Threshold

一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ ニュースレター Vol.17

～すれっしょんど～(出発点)

神戸薬物・アルコール依存リハビリテーションセンター

スレッシュョルドとは、新たな出発点、飛び立つ場所という意味です



あけましておめでとうございます



謹んで
お慶びを
申し上げます

一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ 代表理事 梅田靖規

一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ

自立訓練(生活訓練)神戸市障害福祉サービス事業所 デイセンター リカバリー

〒651-0068 兵庫県神戸市中央区旗塚通 1-1-20 長坂ハイツ 2F

TEL 078-224-4244 FAX 078-219-9741 e-mail kobe.darc@gmail.com

www.kobedarc.org

神戸ダルク

検索

2020 年の取り組み 今年の展望 神戸ダルク ヴィレッジ 代表理事 梅田靖規

みなさま、あけましておめでとうございます。いつも神戸ダルクヴィレッジへのご支援、ご理解をどうもありがとうございます。ここまで歩いてこれたのも、みなさまのおかげだと心より感謝しております。本年もどうかよろしくお願いいたします。

さて、今年は子年。自分の干支を迎えるのもこれで4回目になります。このニュースレターの表紙の絵を見て何かわかった方はおられますでしょうか? 「アディクションの反対はコネクション」のラットパーク実験の一コマになります。

今年の神戸ダルクでは、これまで様々な活動の基礎を歩いてきました。どちらかというと、これまでは、利用者を私たちが支える。という形が主でしたが、漸く、神戸ダルクも仲間たちが自分たちのために自分たちの居場所を作っていくという形ができてまいりました。鳥取口グハウス、エイサー、畑、タコス屋、などなどに加えて、それらを中心に、直接この神戸という街、地域と繋がっていくということをテーマにした一年にしていきます。これまで何度も話しましたが、私たちは支援者のところへ飛び立っていくのではなく、地域に飛び立っていきます。神戸ダルクに「ヴィレッジ」という言葉が付いている意味を形にしていくために、街の人々と繋がっていく活動をしていきます。そのために、地域で支援されている方々のサポートや、一緒に何かする。ということに積極的に行動する一年にしていきます。また、これまで続けてきたトラウマインフォームドケアや、「あなたの声を届ける」といったプログラム開発も、様々な助成団体の支援を受けてやっていきます。薬物依存症者が頑張っている。のではなく、あの頑張っている人たちは薬物依存だったらしいよ。という繋がりが、私たちが本当に求めているものなのかもしれません。想像力だけでなく、行動力が伴う 2020 年を楽しみたいと思います。どうか、お気軽に街の行事などに誘ってください。よろしくお願いいたします。

神戸ダルクでお正月を迎えて

スタッフ 下菊 優

あけましておめでとうございます。スタッフのシモです。年末年始はダルクで仲間と共に過ごさせて頂きました。今まででは、京都で利用者としてお正月を仲間と過ごしていましたが、今回はスタッフとして(実際はそんなに変わりませんが)過ごさせて頂き、神戸の仲間達年末からお正月の準備を見守ったり一緒にしたりしました。お正月前にはいろいろとありましたが、お正月を初めて仲間のなかで過ごす利用者や、利用者からスタッフへと立ち位置の変わった仲間、等々本当に笑い有り涙有りの最高のお正月でした。

年末最後のミーティングでは、みんなのこれまでの思いやこれからの希望等に感動しつつ自分自身が、この仲間のなかに戻って来た事を実感し今まで忘れていた事に気付かせてもらえ、感謝でしかないということに気づきました。これまで、京都を卒業し社会の中でお酒を飲まず忘年会や新年会等に気を使い楽しんだふりをずっとしていたんだなあって…そんな事を思い出しながら年始一発目の笑いは、仲間が体を張った初日の出に大爆笑し、わいわいガヤガヤと仲間達が作ってくれたお節とお雑煮を頂き、初詣は西宮戎へ、人混みが苦手な仲間も笑顔で楽しむ姿をみせてくれました。美味しいご飯と楽しい仲間と囲まれ沢山の気付きをもらえたお正月を迎えさせて頂きました。これからも皆様に見守られ仲間と共に過ごさせて頂きますので宜しくお願い致します。このような仲間との時間を与えてくれた NHK 歳末助け合い様のサポートに心より感謝いたします。



スタッフ 俵 雅彦

皆さん明けましておめでとうございます。依存症のヒコです。今年で、神戸ダルクで正月を迎えるのは三度目となりました。一年目は赤坂の寮で今の半分くらいの人数でした。二年目は人も増えて六甲台の寮で過ごしました。今年は人数もかなり増えて兀山という寮で正月を迎えました。去年の正月は風邪をひいてしまい、正月の行事にはあまり参加できなかった思い出があります。三度目の今年も正月は豪勢でとても一人じゃ味わえない正月です。初詣に行く時は少し大変です。人ごみの中での皆を集めるのは至難の業です。正月の料理はすごく豪華な物で元旦は毎年恒例のすき焼きです。その肉も一枚一枚分かれているような普段は見れない様な肉です。その他もつ鍋やカニすき等もあります。おせち料理も手作りで今まで一人で正月を過ごしていた時から考えると想像も出来ない位です。一人で正月を迎える時は薬漬けになってよれているか、家族がいた時でも調子にのって酒を飲み酔っぱらいケンカになって散々な正月になっていました。ダルクでの正月三が日は初詣からの買い物や温泉やカラオケ等イベント尽くしで少々時間的に大忙しですが充実した正月で色々大変な事もありましたがその分喜びも倍になっていい思い出が出来ました



神戸ダルクの仲間たち 今年の抱負

今日だけを積み重ねる、日常の中で示されることに用心を持ってチャレンジする ヒコ

薬物と正面から立ち向かい、クリーンな一日を積み重ね、回復への道を進む ジン

他人への期待を持たず、自分のリカバリーを最優先にして焦らずボチボチと過ごし、夫婦円満をモットーにした一年にしたいです シモ

薬を使わない日々を続け、一日一日を大切に毎日を楽しみ、自分に自信を持って一年を過ごす チャン
健康のために運動をする 石井さん

今年もいい年でありますように 災害なく無事でいられますように タケ

自分をしっかり見て改善していく。仲間の姿を見て改善していく。一日一時間一秒を大切に改善していく ニッシン

一日一日の積み重ねと自分自身の見直し 自分自身を見失うことなく常識ある行動を ヒコ

初心、謙虚、楽しむ この三本柱があれば タク

明るく、去年よりも元気でみんなと過ごせますように マサト

残り1年の高校生活を、得意なこと、苦手なことのどちらも同じぐらい悔いのないよう楽しみながら過ごそうと思います。ユウ

今年こそ自立できますように クリヤン

十年後に振り返って満足行く一年を ヨシ

強く心に響く意思と後から気づく勇氣ある日々を ウメ

一日一日を大切に過ごしていきたいです まーくん

今の幸せをキープしながら、これから新しいことをどんどんやっていきたい マサ

いまだ苦しんでいる仲間にも愛を持って接して助けあい、エイサー太鼓でも楽しさ、感動、希望を大事に タカ

なんでも一人でできるようになり、少しでもミーティングで話ができるようになりたい ヨネ

光陰矢の如しという言葉があるとおり時間を無駄にせず、一瞬一瞬を大切に生きたいです。その上で一日の始まりには常に「今日という日は残りの人生の最初の日。」という意識を忘れずに、チャレンジを怠らず、後悔の残らない一年にしたいです。デビン

神戸ダルクへのご献金・献品のご支援本当にありがとうございました。

開設から今日までをたくさんの方々に支えられてきたおかげで、仲間一同、回復のプログラムに取り組むことができ
ています。心より感謝いたします。これからも暖かく見守ってください。

ご献金

佐藤喜三子様 遠藤恭子様 吉田徹様 大塚節江様 井出照光様 ナカジマノブヤ様 猪木より子様 菅原美穂様

ご献品

鈴木かよ子様 神戸市社会福祉協議会様 株式会社ラッシュジャパンチャリティーバンク事務局様 藤原久子様
富田安代様 名嘉信義様

(令和元年 11 月 28 日～令和元年 12 月 31 日到着分・順不同 ※購読料・支援会員費の方を含む)

献金・献品をお願いいたします。

いつもご支援いただき誠に有難うございます。毎回のお願いで本当に心苦しく思いますが、神戸ダルクでは、最近メンバーが増え、みんな薬物が止まり始めると、ご飯を非常にたくさん食べます。節約して料理長がおいしいご飯を作ってくれていますが、お米がほとんどなくなってきました。

お米の献品がありましたら非常に助かります。

神戸ダルクでは、仲間の居場所としての寮・グループホームなどの設置に奮闘しています。そこで使うような備品がなかなか揃いません。ご家庭で余っている日用品や家電製品などもありましたら、ご連絡ください。

また、ご家庭で余っている食料品（米、野菜、乾物、味噌、醤油など）からタオル、掃除用品、掃除機、洗剤などの日用品などがございましたら、神戸ダルクまでご献品ください。**グローブ・自転車**などもございましたら是非譲ってください。よろしくお願いいたします。

ご寄付振込先口座 ゆうちょ銀行

口座番号 00950-9-275937

口座名 シヤ) コウベダルクヴィレッジ

店番 〇九九 0275937

献品の送り先住所 651-0068 神戸市中央区旗塚通 1-1-20 長坂ハイツ 2F

一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ



編集後記

今回は、お正月新年の挨拶号としてニュースレターを臨時発行させていただきました。本当に刻が過ぎるのはあっという間ですね。これまでいろいろなことがありました。仲間はどんな時でもシンプルに何かを教えてください。事務作業が非常に煩雑で大変で、仕切り直しのつもりで、新年から動いていきたいと思っています。今年は、ダルクフォーラム、アディクションフォーラム、神戸まつり出場を目指して誠実な今日一日を過ごしていきたいと思っています。

神戸ダルク ニュースレター Threshold (出発点) Vol.17

編集人 一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ 梅田靖規

印刷 プリントバック

〒651-0068 兵庫県神戸市中央区旗塚通 1-1-20 長坂ハイツ 2F

TEL 078-224-4244 FAX 078-219-9741

e-mail kobe.darc@gmail.com

www.kobedarc.org

価格 1部 100円 年会費 2000円

(購読料は年会費に入ります)

発行人 関西障害者定期刊行物協会

〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル 4階